



ひいらぎ

令和元年度垂水市立柘原小学校 学校だより
 校訓 自ら学ぶ子 やさしい子 元気な子
 キャッチフレーズ 笑顔があふれ 会話の弾む学校
 令和元年12月発行

ふるさと垂水 柘原海岸

校長 仲村 智博

師走に入り、冷たい風が吹きはじめました。垂水千本イチョウも黄金色に染まり、見頃を迎えています。

さて、5日(木)には校内持久走大会が柘原海岸で行われました。柘原海岸は障害物がなく、長い距離を走ることができます。海岸で持久走大会ができるところはそうはないと感じています。子どもたちは、一步一步、その砂地を踏み締めながら全員、最後まで走り通しました。



【競技上の注意を聞く様子】

風光明媚な柘原海岸、そして、海岸から海を隔てた薩摩半島が見える素晴らしい景色は、まさに「ふるさと垂水」そのものだと感じるところです。



【応援するさざなみ保育園の園児たち】

校長室の棚にあった道徳の読み物「郷土の先人」(県教委作成)の中にあつた以下の内容を思い出しました。

「日本中の人々が和田英作の名前を知りようになりました。〈海辺の早春〉、〈渡頭の夕暮れ〉、〈愚郷〉などは、垂水の海岸で遊んだ、あの時の景色が描かれていたのだといわれています。」

「てんらんかい—和田英作—」

だいぶ前の読み物ものですが、その中に垂水の偉人である和田英作画伯に関する資料がありました。ちなみに和田画伯の前の資料は「けんか—西郷隆盛—」です。

校内行事では、他にサンドクラブトや海岸清掃等、校区では、新春の1月2日の早朝に、伝統の柘原海浜親子駅伝大会が行われます。今後も柘原海岸を、ふるさと垂水の一つとして大切にしたいと願います。

2学期も残り少なくなりました。多くの御協力をいただき無事に終えられそうです。本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。

第6回和田英作・和田香苗記念絵画コンクールの結果

第6回和田英作・和田香苗記念絵画コンクールに応募し、審査の結果が出ましたのでお知らせします。このコンクールのジュニア部門においての受賞です。

【ジュニア部門】

奨励賞 1年 黒川 美結
 和田香苗賞 4年 江口 偉舞輝
 Jr市長賞 6年 本城 恵子

これらの作品は、12月8日(日)から15日(日)までの期間に、垂水市文化会館で展示されました。また、8日には開場式・表彰式が行われました。

垂水市小・中学校合同音楽会がありました！

11月14日(木)の午後から、垂水市文化会館で合同音楽会がありました。

本校は、全学年で参加しました。運動会が終わってから、全学年合同で音楽の授業をしたり、各学年でも練習を重ねたりして、本番を迎えました。

曲目は、「柘原小学校校歌」、「風になりたい」です。長い間歌い継がれる校歌を堂々とした姿で歌い、2曲目はサンバ調の明るい曲を合唱しました。

全員が心一つにして、美しいハーモニーを紡いだ音楽会でした。



【全員での合唱奏の様子】



【サンバ ホイッスルとボンゴ も活躍】

敬老会・文化祭に参加しました！

11月16日(土)に、柘原地区公民館で敬老会・文化祭が行われました。本校児童も参加して、お祝いの言葉と歌のプレゼントをしました。

お祝いの言葉では、1年生の柳田結愛さん、4年生の江口偉舞輝さん、5年生の瀬戸口美輝さんが、日頃の感謝の気持ちや励ましの言葉、登下校中の触れ合いの喜びを発表しました。歌は、市小中音楽会で発表した内容を合唱しました。

また、ピアノを習っている児童らの発表もあり、校区の皆さんから多くの拍手をいただきました。

柘原地区の笑顔につなげることでできた発表になりました。



【全員で歌う様子】



【校区の皆さんの力作】

1月の主な行事

日	曜	行事等
8	水	始業式、大掃除
11	土	土曜授業
15	水	鹿児島学習定着度調査(5年、国語・理科)
16	木	鹿児島学習定着度調査(5年、算数・社会) 学校給食試食会、授業参観、学級PTA
31	金	中学校入学説明会(保護者のみ)

※ 2019年が終わります。今年も大変お世話になりました。よい年をお迎えください。